

近畿大学工学部 化学生命工学科 医・食・住化学コース カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）
 化学生命工学科では、建学の精神と教育の目的に即して、持続可能な社会の構築と健全で快適な生活の維持と促進に貢献できる、技術者・研究者として必要な高い倫理観（人間性）、生命工学、環境化学、食品科学等の専門能力（専門性）を育成するため、さらに、情報化社会に適応でき、専門分野での課題発見、解決、及び発信に資する情報基礎技術、これらを活用して国際的問題を洞察する力（国際性）を育成するため、化学を基礎とした化学現象や生命科学を基礎とした生命現象と物質との関わりについて教育と研究を推進することを目指します。具体的に明示された評価方法に基づき厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質を、以下に示します。

DP1. 地球と人を思いやる豊かな感性と高い倫理観を持っていること。
 DP2. 国際的に通じる、筋道をたてて表現できる能力を身につけていること。
 DP3. 問題を提起し、それを解決するために行動できる能力を身につけていること。
 DP4. 化学や生物学の基礎知識を持ち専門知識を活用できる能力を身につけていること。
 DP5. 工学領域のみならず医学、農学分野に跨った問題に情報科学技術を活用して対処するために必要な化学及び生物学に対する理解能力を身につけていること。

さらに
 (a) 化学・生命工学コースの卒業生は、化学、生物学及びその複合領域の専門科目を縦断的に学び、その知識を複合的に応用し問題を解決する能力を身につけていること。
 (b) 環境・情報化学コースの卒業生は、環境化学、化学、生物学等の専門分野を学び、これら分野の専門知識と情報技術を活用した問題解決能力を身につけていること。
 (c) 医・食・住コースの卒業生は、食品科学、化学、生物学等の専門分野を学び、これらの分野の専門知識を活用し健康かつ文化的な生活維持に係る問題解決能力を身につけていること。

DP		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
4年生	後期				[3]卒業研究Ⅱ	
	前期				[3]卒業研究Ⅰ	
3年生	後期	[2]英語応用Ⅱ [2]英会話応用Ⅱ [3]卒業研究ゼミナール [3]公衆衛生学 [1]インターンシップ研修		[3]化学生命工学実験 [3]機器分析化学	[3]生物化学工学	[3]化学生命データサイエンス [3]化学生命工学セミナー
	前期	[2]英語応用Ⅰ [2]英会話応用Ⅰ [3]グリーンケミストリー [3]知的財産法	[3]資源循環化学	[3]化学情報学 [3]物質化学実験	[3]生命工学 [3]生物情報学 [3]応用微生物学 [3]食品工学	[3]応用情報処理Ⅱ [3]ファインケミカル科学 [3]食品衛生学
2年生	後期	[1]情報と社会 [1]職業の理解 [1]芸術論 [2]英語CⅡ [2]英語DⅡ [2]英会話基礎Ⅱ [3]科学英語Ⅱ		[3]化学実験 [1]物質の科学	[3]分子生物学 [3]食品化学	[3]高分子化学Ⅱ [3]環境制御工学
	前期	[1]経済学 [1]ことばと文化 [1]グローバルキャリア論 [1]社会行動論 [1]エンジニアリング・デザイン [1]情報と職業 [1]工業デザイン [1]健康と安全 [1]メンタルヘルス [1]余暇論 [1]工学倫理 [1]工学特講 [2]英語CⅠ [2]英語DⅠ [2]英会話基礎Ⅰ [3]科学英語Ⅰ	[3]環境化学 [3]生物工学実験	[3]有機化学Ⅱ [3]物質化学	[3]栄養化学 [3]分子細胞生物学 [3]生物化学	[3]高分子化学Ⅰ [3]応用情報処理Ⅰ [3]分析化学
1年生	後期	[1]心理学 [1]日本国憲法 [1]東広島学 [1]生活と倫理 [1]宇宙の科学 [1]データリテラシー入門 [2]英語AⅡ [2]英語BⅡ [2]ドイツ語Ⅱ [2]フランス語Ⅱ [2]中国語Ⅱ [2]海外語学研修	[1]スポーツ概論 [1]教養特殊講義C	[1]生涯スポーツⅡ [3]化学生命工学基礎実験 [3]物理化学 [3]無機化学 [3]有機化学Ⅰ [3]微生物学 [3]微分積分学Ⅱ [3]物理学Ⅱ	[3]生物学概論Ⅱ	
	前期	[1]近大ゼミ [1]情報処理基礎 [1]哲学 [1]リーガルマインド人権入門 [1]人権論 [1]政治基礎論 [1]日本語の技法 [1]人間と文化 [1]キャリアデザイン [1]教養ゼミナール [1]生命の科学 [1]地球の科学 [1]図学 [1]暮らしのなかの起業入門 [1]文学 [1]教養特殊講義B [2]英語AⅠ [2]英語BⅠ [2]ドイツ語Ⅰ [2]フランス語Ⅰ [2]中国語Ⅰ	[3]化学生命工学基礎演習	[1]生涯スポーツⅠ [1]教養特殊講義A [3]物理学Ⅰ [3]微分積分学Ⅰ [3]線形代数学Ⅰ [3]化学概論Ⅰ [3]化学概論Ⅱ [3]生物学概論Ⅰ [3]化学生命工学概論		

近畿大学工学部 特修プログラム カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）

工学部では、建学の精神と教育の目的に即して、人間性、専門性、国際性を備えた技術者・研究者の育成を最終目標としています。具体的に明示された評価方法に基づき厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質を、以下に示します。

DP1. 総合科目及び専門科目の履修を通じて高い人格と倫理観を培っているとともに、専門分野の知識を基礎として、専門領域を超えて課題解決に取り組む姿勢を身につけていること。

DP2. 技術者・研究者としての専門的能力を生かして、持続可能な社会を目指すための課題を発見・分析・解決する能力を身につけていること。

DP3. 表現力、論理的思考力、コミュニケーション力、さらには幅広い知識を活用して国際的視点に立って行動する能力を身につけていること。

DP		DP1	DP2	DP3	
セメスター					
4年生	後期				
	前期				
3年生	後期		[4]教育行政学	[4]総合的な学習の時間の指導法	
			[4]人権教育論		
			[4]生徒指導論（進路指導含む）		
			[4]代数学Ⅱ		
				[4]Media English	
	前期				[4]Technical English II
			[4]栽培・同実習		[4]Communication Skill for Global Engineers II
				[4]データサイエンス特講	
				[4]データサイエンス実習	
			[4]特別支援教育	[4]教育相談	
2年生	後期		[4]キャリアガイダンス	[4]Technical English I	
			[4]起業と経営		
			[4]情報化社会の人間と組織	[4]代数学Ⅰ	[4]Communication Skill for Global Engineers I
			[4]ビジネス・アカウンティング		
2年生	後期		[4]プログラミング特講		
			[4]プログラミング実習		
			[4]特別活動論		
			[4]教育情報学		
			[4]電気回路・同演習	[4]解析学Ⅱ	[4]TOEIC II
	前期			[4]Webデザイン特講	
				[4]Webデザイン実習	
				[4]教育原理	
				[4]教育方法学（情報通信技術の活用を含む）	
			[4]金属加工（実習を含む）	[4]道徳教育論	
1年生	後期		[4]木材加工（実習を含む）	[4]TOEIC I	
			[4]工作機械・同実習		
			[4]生産性設計と国際競争力	[4]解析学Ⅰ	[4]Intensive English Program
				[4]技術・知識経営*	
1年生	後期	[4]教育心理学*			
			[4]幾何学Ⅱ		
	前期	[4]教師論*			
			[4]幾何学Ⅰ		

情報処理技術特修プログラム

教育学特修プログラム

教職課程特修プログラム

国際経営特修プログラム

[4]はカリキュラムマップに記載のナンバリングの「①科目区分」で「4：特修プログラム」であることを表しています

*複数のディプロマポリシーに強く関連する科目